

領 収 証 № 031159

小暮ひろし 様

領収金額 422,140-

現金	22,140	円
小切手		円
振込		円
手形		円
		円

上記の通り領収致しました

平成30年4月6日

収入
印紙



やじま印刷株式会社

〒327-0003 栃木県佐野市大橋町1105

TEL (0283) 22-6428(代)

FAX (0283) 24-7247

市議会報告 第33号代417

※金額や発行元などが、枠内に収まるよう、また重ならないように添付してください。

領 収 書 (Receipt)

発行日 2018年 6月11日

お客さま氏名 (Customer)
小暮博志

ご請求番号 (Billing ID) 070030-1000321-00

様

ご請求の内訳 (Billing Details) 2018/04/01~2018/04/30 料金後納ご利
用額

右記、金額を 2018年 5月 21日付けで
口座振替により領収致しました。

領収金額 (Amount Paid) 184,080 円
(うち消費税相当額) 13,635 円

金融機関 郵便貯金
本店

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

日本郵便株式会社

※金額や発行元などが、枠内に収まるよう、また重ならないように添付してください。

領 収 証 No 026344

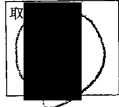
小暮ひろし 様

領収金額 ¥22,140.-

上記の通り領収致しました

30年 10月 11日

収 入
印 紙



やじま印刷株式会社

〒327-0003 栃木県佐野市木橋町1105

TEL (0283) 22-6428(代)

FAX (0283) 22-7247

市議会報告 34号 印刷代

※金額や発行元などが、枠内に収まるよう、また重ならないように添付してください。

領 収 書 (Receipt)

発行日 2018年12月10日

お客さま氏名 (Customer)
小暮博志

様

ご請求番号
(Billing ID) 070030-1002156-00

ご請求の内訳
(Billing Details) 2018/10/01~2018/10/31 料金後納ご利
用額

領収金額 (Amount Paid) 175,110 円
(うち消費税相当額) 12,971 円

金融機関 郵便貯金
本店

右記、金額を 2018年 11月 20日付けで

口座振替により領収致しました。

日本郵便株式会社

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



小暮ひろし市議会報告 (第33号)

- ・平成29年 第5回定例議会 (12月1日～15日)
- ・平成30年 第1回定例議会 (2月23日～3月16日)
- ・国民健康保険運営協議会視察 (新潟県燕市)

●平成29年 第5回定例議会 (12月1日～15日)

平成29年 第5回定例議会では、以下の内容で行われ、議案は全て可決。主な要点を次に述べます。

(1) 報告・条例・補正予算 関係 25件 (2) 一般質問 16人

(1) 報告・条例・補正予算 関係 25件

・佐野市が目指す、今後3期12年間の将来像やそれを実現するための行政経営方針等を示した、第2次佐野市総合計画が議会に提案され、賛成多数で可決されました。7つの基本目標と、38の施策を定め、2年おきに見直ししながら推進予定。目標を次に示します。(詳細は、佐野市ホームページ内で検索可。)

基本目標 1	魅力ある産業で賑わう活力あるまちづくり	(施策例：出流原PA周辺開発の推進)
基本目標 2	新たな流れの創造による賑わうまちづくり	(施策例：スポーツツーリズムの推進)
基本目標 3	健やかで元気に暮らせるまちづくり	(施策例：心と体の健康づくりの推進)
基本目標 4	豊かな心を育み、学び合うまちづくり	(施策例：特色ある教育と心の教育の推進)
基本目標 5	快適により安全で安心して暮らせるまちづくり	(施策例：消防・防災体制の充実)
基本目標 6	美しい自然、環境と調和するまちづくり	(施策例：良好な生活環境の保全と創出)
基本目標 7	市民参加による自立したまちづくり	(施策例：市民と協働した地域づくりの推進)

・今議会で、14の指定管理者に施設の管理を依頼しました。これは、全指定管理者数(23)の約61%にあたり、各依頼事業と年間管理費を次に示す。指定管理は、市民サービス向上と経費節減等を図る施設で、現在の指定管理施設は57施設あり、年間の管理費は6億1千万円です。(管理費ゼロの施設は6施設。)

佐野市田之入老人福祉センター	(38百万円)	佐野市茂呂山老人福祉センター	(56百万円)
佐野市田沼老人福祉センター	(12百万円)	野遠原の里老人福祉センター	(14百万円)
佐野市葛生あくど福祉センター及び工房	(14百万円)	佐野市大橋シルバーワークプラザ及び工房	(3百万円)
佐野市田沼シルバーワークプラザ	(1百万円)	佐野市蓬山ログビレッジ	(4百万円)
佐野市根古屋森林公園	(11百万円)	佐野市作原野外活動施設	(5百万円)
佐野文化施設	(107百万円)	佐野市観光物産会館及びみかもやま物産会館	(2百万円)
佐野市立図書館等	(144百万円)	佐野市都市バスターミナル	(0円)

(3) 一般質問 16人

一般質問は、16人の議員が47件の質問を3日間で実施。内容や状況は佐野市ホームページで見られます。

●国民健康保険運営協議会視察 (新潟県燕市) (11月13日～14日)

県外優良保険者視察として、人口約8万1千人の燕市に、運営協議会委員8名と職員6人で実施しました。佐野市と比較し、私自身、勉強になった点を示します。(私は、運営協議会会長の立場で参加しました。)



- ①現年度の収納率が94.8%(93.2%：カッコ内は佐野市)と高く、口座振替率も71.5%(35.5%)と高い。【方策】納税通知書に、ハガキの口座依頼書を同封。
- ②特定検診の受診率が52.8%(22.5%)と高い。【方策】集団検診を無料(800円)にし、人間ドックの個人負担を1/2(佐野市1/3)と高く設定。
- ③慢性腎臓病進行予防事業として、データベースから自宅訪問指導を実施。
- ④日々の健康行動や健康づくり関連事業にポイントを与え、景品、表彰授与。
- ⑤保険税に資産割を無くし、所得割、均等割平等割の3方式で課税。

●平成30年 第1回定例議会（2月23日～3月16日）

今回の第1回定例議会では、(1)から(2)の議案が提出され、全て可決されました。

主な要点を次に述べます。

- (1) 条例の改正・報告・補正予算 等 53件 (2) 平成30年度一般・特別会計予算 関係 10件
(3) 一般質問 15人

(1) 条例の改正・報告・補正予算 等 53件

- ・佐野市民病院及び介護老人保健施設あそヘルホスは、4月より一般社団法人佐野メディカルセンターが運営する民間の医療施設として、新たなスタートをいたします。常勤医師や看護師等医療スタッフの多くが引き継いで勤務するとともに、病床数や診療科目等の病院機能につきましても、当面の間はこれまでと同様とすることになっております。(名称も「市民病院」、「あそヘルホス」となっており、変更なし。)

《平成30年度以降の市の支援》

① 移行期運営補助金	15億円	(H30～H34：5年間で計15億円)
② 施設整備費補助金	30億円	(H33～H42：3億円×10年間)
③ 救急医療等維持交付金	2千万円	(H30～：毎年2千万円)

また、病院等資産(土地、建物、医療機器等)については、3年間は無償貸付とし、その後、無償譲渡して病院等の安定運営のために活用されることとなります。

【小暮の概算】これまで、市民病院等については、年間約5億円の経費が必要とし、早急な建替えが必要なB棟及びC棟の工事費約60億円が見込まれており、民間譲渡により、市民の負担は軽減されます。

(2) 平成30年度一般・特別会計予算 関係 10件

平成30年度 一般・特別会計予算歳出状況 (△:マイナス)

	30年予算	対前年差額
一般会計 歳出(百万円)	45,970	△ 620
人件費	9,429	△ 43
物件費	5,765	103
維持補修費	906	△ 78
扶助費	10,973	662
補助費等(負担・交付金)	2,515	△ 208
普通建設事業費	3,890	△ 503
公債費	4,403	174
その他	8,088	△ 728
特別会計 歳出(百万円)	29,092	△ 3,665
国民健康保険(事業)	12,319	△ 3,300
国民健康保険(直営)	284	3
公共下水道	3,695	△ 20
農業集落排水	179	△ 4
自家用有償バス	165	5
介護保険(保険)	10,962	13
介護保険(介護)	0	△ 51
後期高齢者	1,359	115
西浦・黒袴第2工区産業団地	128	△ 427
合計(百万円)	75,062	△ 4,285
企業会計 支出(百万円)	3,628	△ 1,177
水道事業	3,628	△ 264
病院事業	0	△ 913

平成30年度の一般・特別、企業会計予算は、左表の如くです。一般会計は、前年より6.2億円減(○1.3%)となり、支出の内容をみると、扶助費の増、普通建設事業費の減が大きい。

これは、こどもクラブ整備費約3億円や民間保育園給付費等約4億円の増、インランドポート整備費約5.3億円の減による。

一般会計の中で、約5億円をこす主な事業は、

- ・生活保護扶養費給付事業費 19.6 億円
- ・児童手当支給事業費 18.2 億円
- ・介護給付事業費 16.9 億円
- ・特定保育施設等給付事業 16.2 億円
- ・田沼西地区小中一貫校整備事業費 15.8 億円(総額:40.9 億円)
- ・中小企業融資預託事業費 12.2 億円
- ・みかもグリーンセンターごみ焼却業務委託 7.9 億円
- ・緊急特別支援資金融資預託事業費 5.6 億円
- ・市民病院運営支援事業 5.0 億円

また、特別会計の国民健康保険事業は平成30年度から県が主体となり、財政の健全化をすすめる。国の補助金も増え、保険税は95.6%の人が、平均で約9,100円ほど下がる見込み。

以上の、平成30年度予算は、予算特別委員会で4日間、24人の議員質疑の後、賛成多数で承認。

予算特別委員会として、7項目からなる予算審査要望書をまとめ、市長に提出しました。

(要望書) ①定住促進の推進 ②市有施設の適正配置の推進 ③子育て支援の推進 ④観光立市の推進 ⑤産業立市の推進 ⑥都市基盤施設の寿命化の推進 ⑦国保健康保険事業の健全化 (詳細は、小暮ひろしホームページ)

(3) 一般質問 15人

一般質問では、15人の議員が38件の質問を3日間で実施。内容や状況は佐野市ホームページで見られます。その中で、学校トイレの洋式化については、できる限り対応していきたいとの答弁あり。



●ゴミの収集に参加

- 高萩陸橋付近
 - ・12月24日(16袋)
 - ・2月25日(18袋)
- 佐野中央LC実施



小暮ひろし市議会報告 (第34号)

- ・ 第2回 定例議会 (6月1日～15日) ・ 第3回 定例議会 (9月7日～10月1日)
- ・ 幸せの4つの因子

● 第2回 定例議会 (6月1日～15日)

第2回 定例議会では、次の案件が行われました。案件の要点を、次に述べます。

- (1) 議員に関する選任 (2) 報告・条例・補正予算 関係 25件
- (3) 意見書、陳情 関係 2件 (4) 一般質問 17件

(1) 議員に関する選任

議員に關係する選挙や選任關係。

副議長の選挙では、本郷淳一 氏を再選。小暮博志は、監査委員に選任されました。

議長：井川克彦 副議長：本郷淳一

(◎：委員長 ○：副委員長)

総務常任委員会：◎横田 誠	○小倉健一	井川克彦	高橋 功	篠原一世	木村久雄
厚生常任委員会：◎菅原 達	○横井帝之	金子保利	飯田昌弘	小暮博志	川嶋嘉一
経済文教常任委員会：◎亀山春夫	○早川貴光	岡村恵子	若田部治彦	鈴木靖宏	田所良夫
建設常任委員会：◎久保貴洋	○慶野常夫	本郷淳一	鶴見義明	春山敏明	山菅直己
議会運営委員会：◎川嶋嘉一	○田所良夫	岡村恵子	篠原一世	木村久雄	久保貴洋 慶野常夫

(2) 報告・条例・補正予算 関係 25件

- 佐野市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和条例 を制定。

(目的)美しい自然環境及び景観を維持し、並びに安全で安心な生活環境の保全を図る。

(設置事業者の責務) 条例及び関係法令を遵守し、自然環境若しくは景観を損ない、又は災害若しくは市民の生活環境への被害が発生することのないよう必要な処置を講ずるとともに、近隣住民及び町会と良好な關係を保たなければならない。となっています。

- 旧田沼庁舎本館外解体工事請負契約 が決定。

7共同事業者が入札し、金額1億6,848万円(落札率約98.75%)で、初谷・関東特定建設工事共同企業体が落札。跡地には、あその学園の学童保育の施設が予定されています。

(3) 意見書、陳情 関係 2件

- "可決"：意見書第2号『自動車安全特別会計の繰戻しに関する意見書』は、国での自動車安全特別会計から一般会計に繰り入れられている6,169億円を当初の大臣間の合意に従い、返済要求をする内容です。
- "否決"：陳情第2号『東海第二原発の稼働延長を認めない意見書の提出を求める陳情』。(関係市町村で判断すべきこと、との意見が多く聞かれました。)

(4) 一般質問 17人

17人の議員から47件の質問が4日間行われました。詳細は、議会のHPをご覧ください。

(5) 幸せの4つの因子 (プレゼント 2018.10.15号、慶応大学教授、前野隆司)

人が幸せになるためのカギは、次のたった4つの因子に集約されたもので、相互に影響しあっているのです。これを高めるのがよいとのこと。そして、幸福な社員(人)は不幸な社員(人)よりも創造性が3倍高く、生産性が約1.3倍高いとのこと。(幸せに生きたいものですね。)

- (1) やってみよう因子：目標に向かって努力・学習している人。
- (2) なんとかなる因子：リスクをとって新しいことに挑戦できる人。
- (3) ありのまま因子：他人と比べ、気にしすぎたりせず、進められる人。
- (4) ありがとう因子：周囲の人と会話を持ち、周りのおかげで自分がいると思える人。

● 第3回 定例議会 (9月7日～10月1日)

第3回定例議会では、次の案件が行われました。以下の中の要点を、次に述べます。

- | | | | |
|----------------|--------|-----------------|--------|
| (1) 報告・条例・補正予算 | 関係 31件 | (2) 平成29年度決算の認定 | 関係 12件 |
| (3) 陳情 | 3件 | (4) 一般質問 | 17人 |

(1) 報告・条例・補正予算 関係 31件

- 地震対策で小学校9校、中学校4校の外構改修費9,444万円を可決。今年中の予定。
- 佐野市自治基本条例を制定。市民の権利及び責務、議会及び議会の議員の責務、市長その他執行機関の責務その他の自治に関する基本的事項を定めました。
- 運動公園陸上競技場改修工事の入札があり、金額2億3,522万2千円(落札率約94.98%)で日本体育・山菊・共立特定建設工事共同体が落札。平成31年3月8日完成予定。
- あそ野学園義務教育学校 校舎建築・既存校舎改修建築・既存校舎改修電気設備・既存校舎改修機械設備工事関係の入札があり、合計金額23億2,772万4千円(落札率約99.11%)。

(2) 平成29年度決算の認定 関係 12件

決算審査特別委員会が、4日間行われました。収支状況は表1のごとくでした。

一般会計の歳入額は481億2,956万円となり、昨年とほぼ同等でした。(対前年度比 $\ominus 0.04\%$)。市税は179億9,634万円となり、昨年より1.7%ほど増加しました。歳入歳出差引額は28億5,472万円となり、繰越金と基金を考慮した実質単年度収支額は3億2,776万円の黒字でした。

また、基金総額約100億円(約3億円増加)、地方債総額約383億円(約10億円減小)であり、実質公債費比率3.0%、将来負担比(-)となり、危険と判断される25%、350%より小さく、健全な財政状況でした。

表1 平成29年度 一般・特別・事業会計 (百万円)

会 計	歳 入	歳入歳出差引	一般会より
一般会計	48,130	2,855	0
特別会計			
国民健康保険(事業)	15,869	1,194	989
国民健康保険(直営)	256	1	39
公共下水道	3,626	67	1,233
農業集落排水	167	3	128
自家用有償バス	154	0	108
介護保険(保険)	10,979	255	1,554
介護保険(介護)	50	0	50
後期高齢者	1,278	1	1,331
西浦・黒袴産業団地	714	0	12
(小計)	33,091	1,521	5,444
合 計	81,220	4,376	5,444
水道事業会計			
収益的	2,419	331	0
資本的	691	$\triangle 814$	62

一般会計で、約5億円をこす主事業として、

- ・生活保護扶養費給付事業費 18.3億円
- ・児童手当支給事業費 18.0億円
- ・特定保育施設等給付事業 11.4億円
- ・国民健康保険事業 9.9億円
- ・中小企業融資預託事業費 9.2億円
- ・みかもグリーンセンターごみ焼却業務委託 7.6億円
- ・保育所運営事業費 5.4億円
- ・病院事業会計補助金 5.3億円
- ・高萩・若宮統合保育園建設事業費 5.1億円

また、注目は特別会計の国民健康保険(事業)・公共下水道・介護保険(保険)事業には一般会計から約10億円をこす繰出金があり、更に、農業集落排水事業と自家用有償バス事業歳入の約70%以上が一般会計からの支出となっています。

以上の、平成29年度決算は、決算特別委員会で約20時間の質疑の後、賛成多数で承認。

決算特別委員会として、6項目からなる決算審査要望書(詳細は、小暮ひろしHP)をまとめ、市長に提出。

(3) 陳情 3件

- "可決": 陳情第3号『犬猫の不妊、去勢手術費用助成金制度設置に関する陳情』
- "否決": 陳情第4号『患者負担を増さないことを求める国への意見書提出に関する陳情』
- "否決": 陳情第5号『難病医療費助成制度の改善を求める国への意見書提出に関する陳情』

(4) 一般質問 17人

17人の議員から44件の質問が4日間行われました。詳細は、議会のHPをご覧ください。

● ゴミの収集に参加

- 高萩陸橋付近
 - ・6月24日(15袋)
 - ・9月23日(17袋)
- 佐野中央ライオンズ

